

スペインの巨匠ミロ展

Joan Miró

みてミロ！

たのしんでミロ！

《月の前の女と犬》 1936年

© Successió Miró / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2020 C3269

九州芸文館

KYUSHU GEIBUN-KAN

会場 | 九州芸文館 福岡県筑後市
大字津島 1131

2020.8.1 | 土 | - 9.22 | 火・祝 |

開場時間 | 10:00~17:00 (入場は16:30まで)

休館日 | 月曜日 [ただし8月10日(月・祝)、9月21日(月・祝)、22日(火・祝)は開館、8月11日(火)休館]

主催 | 九州芸文館美術展実行委員会

共催 | 西日本新聞社

後援 | スペイン大使館 Embajada de España 企画協力 | 谷口事務所



※ 新型コロナウイルス感染症の状況や都合により変更・中止する場合があります。

20世紀を代表するスペインの巨匠として、ピカソ、ダリと共に並び称されるジョアン・ミロ。彼は、故郷カタロニア地方の風土にこだわり、大地からインスピレーションの源泉を得て制作を行いました。

また、自然との関わりを通して、太陽、月、星、鳥などを独特の抽象的要素に変換し、詩的な世界を繰り広げました。油彩をはじめ、版画、彫刻、陶器、壁画、タピストリー、舞台装飾まで幅広い制作活動を行いましたが、特に版画は35歳で手掛けてから、生涯を通して精力的に取り組み、油彩と並ぶ彼のライフワークとなりました。その技法は多岐に渡り、複数の版画技法を組み合わせるミロ独自の混合技法でそれまでになかった新たな創造を目指し、2500点以上の作品を残しています。

本展はミロの版画第一作目『一羽の小さなカササギがいた』やスペイン内戦に際して制作された有名なポスター『スペインを救え』などを含む初期から晩年までの選り抜かれた全146点を紹介、彼の版画芸術に迫り、その創作の起源を探ります。造形の詩人ジョアン・ミロの世界をご堪能ください。

ジョアン・ミロ Joan Miró (1893-1983)

ジョアン・ミロは、スペイン・バルセロナ出身の画家。20代前半はフォーヴィズムや、細密描写などのスタイルを試みるも、あまり注目されることはなかった。1920年、ミロ27歳の時、初めてパリを訪れピカソらと交友。以降、夏はカタロニア地方の小村モンロッチ、冬はパリで制作を行い、トリスタン・ツアラやアンドレ・ブルトンなどの詩人らと交友を深め、ダダやシュルレアリスムに傾倒する。モチーフを独特の抽象的な形態に記号化し、詩的な絵画世界を展開した。第二次世界大戦後は版画、彫刻、陶芸などの幅広い分野で活動し、国際的な名声を確立した。



《スペインを救え》1937年

カタロニアの農夫が巨大な握りこぶしを掲げ、その周りには「スペインを救え 1フラン」という文字が書かれている。当時、義援金募集として1枚1フランで売られた有名なポスター作品。

© Successió Miró / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2020 C3269



スペインの巨匠ミロの展

みてミロ！

たのしんでミロ！



- 1 『一羽の小さなカササギがいた』（リーズ・イルツ著）1928年
- 2 《女と鏡》『デリエール・ル・ミロワール』誌第93号：刊行10周年のためのカラー・リトグラフ）1956年
- 3 『独り語る』（トリスタン・ツアラの詩）1948-50年
- 4 『金色の羽根を持つトカゲ』（口絵）1971年

関連イベント計画中！

ホームページ・公式 Facebook（「九州芸文館美術展実行委員会」）でお知らせします。

※ 新型コロナウイルス感染症の状況や都合により変更・中止する場合があります。

観覧料

一般	800円	(600円)
高大生	500円	(300円)
小中生	300円	(100円)

※（ ）内は20名以上の団体料金

※ 65歳以上の方は特別割引料金(600円)

※ 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介助者は無料

※ 新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じるとともにご来場の際は感染拡大防止へのご協力をお願いします。



交通案内

- 【 JR 】九州新幹線「筑後船小屋」(博多から約25分)下車、徒歩1分／鹿児島本線「筑後船小屋」(博多から快速で約50分)下車、徒歩1分
- 【 西鉄バス 】50番(久留米-船小屋)「筑後船小屋駅前」バス停下車、徒歩1分
- 【 九州自動車道 】「八女IC」より約10分、「みやま柳川IC」より約15分
- 【 駐車場 】103台(2時間まで無料／以降1時間100円)

九州芸文館（筑後広域公園芸術文化交流施設）

〒833-0015 福岡県筑後市大字津島1131

〔九州新幹線・JR鹿児島本線「筑後船小屋」徒歩1分〕

TEL: 0942-52-6435

http://www.kyushu-geibun.jp

Uni-Voice

このマークは、目が不自由な人などが使う音声コードです。

